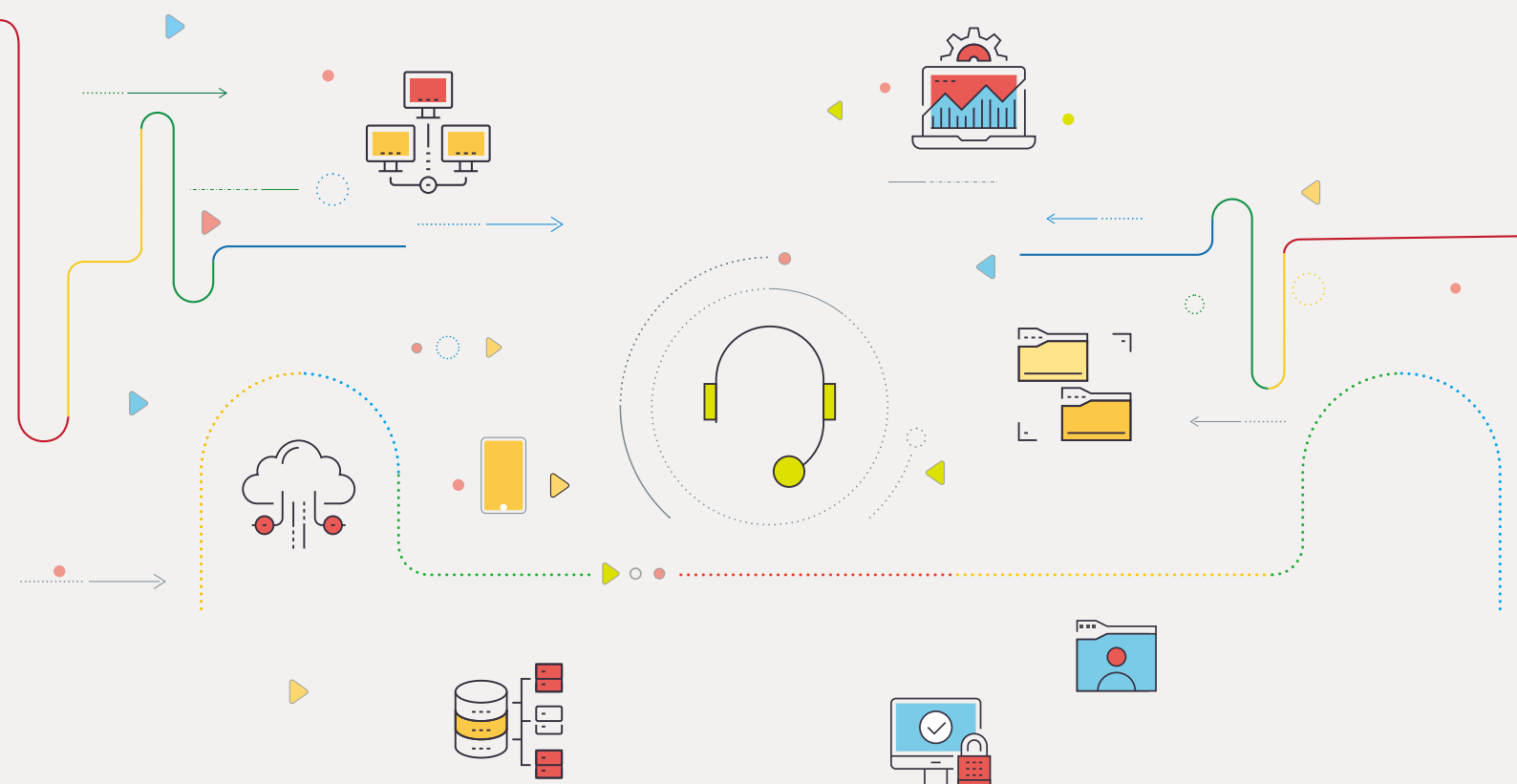


IT運用管理ソフトウェア

ITインフラ
ID・ログ・セキュリティ
ヘルプデスク





マネージエンジン

サーバー・ネットワークやセキュリティ、デスクトップ・ノートPC、
ビジネスアプリケーションなどを管理するソフトウェア製品シリーズ

特長 1 必要な機能をパッケージ化

IT運用管理とセキュリティ対策に必要な機能を幅広くご提供

特長 2 わかりやすく簡単

導入・習得・運用に関わる工数を削減

特長 3 圧倒的な利用実績

様々な業界、企業規模での実績多数

特長 4 リーズナブルな価格帯

費用対効果が高い価格帯

特長 5 評価版で試して安心

評価環境はライセンス注文後、そのままご利用可能

IT運用管理とセキュリティ対策をシンプルに! コストと運用工数の削減を実現

● 特長 1 必要な機能をパッケージ化

ManageEngine ソリューションマップ

ネットワーク管理

ネットワーク統合監視	OpManager	5 ■
インフラ・アプリ監視のオールインワン	OpManager Plus	5 ■
ネットワークトラフィック解析	NetFlow Analyzer	6 ■
ネットワーク機器コンフィグ管理	Network Configuration Manager	6 ■
ファイアウォール・プロキシログ管理	Firewall Analyzer	7 ■

サーバー・アプリケーション管理

サーバー・アプリケーション性能監視	Applications Manager	7 ■
SaaS型フルスタック監視	Site24x7	8 ■

ID管理

Active Directory ID管理	ADManager Plus	8 ■
Active Directory 監査レポート	ADAudit Plus	9 ■
Active Directory アカウント管理セルフサービス	ADSelfService Plus	9 ■
Active Directory 統合運用管理	AD360	10 ■
Microsoft 365管理	M365 Manager Plus	10 ■
統合特権アクセス管理	PAM360	11 ■
特権ID管理	Password Manager Pro	11 ■

ログ管理・セキュリティ

SIEM	Log360	12 ■
SaaS型統合ログ管理	Log360 Cloud	12 ■
統合ログ管理	EventLog Analyzer	13 ■
ファイアウォール・プロキシログ管理	Firewall Analyzer	7 ■
Active Directory監査レポート	ADAudit Plus	9 ■

ヘルプデスク

ITサービスマネジメント	ServiceDesk Plus	13 ■
--------------------	------------------------	------

エンドポイント管理

統合エンドポイント管理	Endpoint Central	14 ■
パッチ管理	Patch Manager Plus	14 ■

IT運用管理とセキュリティ対策に必要な機能を幅広くご提供

・特長

2 わかりやすく簡単

インストールが簡単

- インストールウィザードに沿ってインストール
- 10分程度でインストール完了
- WebサーバーやDBのセットアップが不要



画面がわかりやすい

- Webベースの直感的な操作感
- グラフやダッシュボードを多用したグラフィカルな画面構成
- ツール習得に掛かる工数削減



設定画面がシンプル

- 日々の運用に関わる工数も削減
- 運用の内製化が可能
- 属人化を防ぎ、楽に引継ぎ



導入・習得・運用に関わる工数を削減

・特長

3 圧倒的な利用実績

Global

北米、欧州をはじめ南米、中東、アジアなど世界各地で

既に **28万社190ヶ国** 以上が
導入済み



Japan

一般企業や官公庁／自治体で

9,000ライセンス を
超える販売実績



※2025年8月時点

様々な業界、企業規模での実績多数

● 特長

4 リーズナブルな価格帯

リーズナブル

すべての製品が
数十万円～という価格帯※

優遇価格

官公庁・地方公共団体向け／
教育機関向けの優遇価格

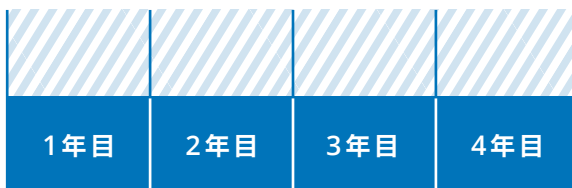
2つのライセンス体系

年間サポートサービス

製品ライセンス

年間ライセンス

- 1年間利用可能な製品ライセンスで、年間保守サポートサービスが含まれています。
- 1年ごとに年間ライセンス契約を更新します。



通常ライセンス

- 無期限の製品ライセンスには、初年度のみの年間保守サポートサービスが含まれています。
- 2年目以降は1年ごとに年間保守サポートサービス契約を更新します。
- 4年以上利用する場合は年間ライセンスよりも費用を抑えられます。



※ 一部の製品を除く

費用対効果が高い価格帯

● 特長

5 評価版で試して安心

情報収集

評価

導入



無料の評価版で
購入前に検証

Webサイトからダウン
ロード可能

30

30日間全機能
無制限で利用可能

気になるところを徹底的
に検証可能



技術サポートも
評価期間中は無料

購入後のサポートの品質
もご確認可能

評価環境はライセンス注文後、そのままご利用可能

OpManager

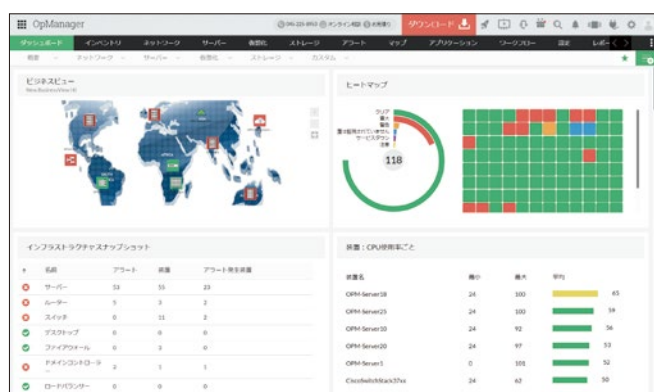
オービー マネージャー

参考価格 年間 **25.8万円**

サーバーとネットワーク機器合わせて50台を監視する場合(サポート付)

ネットワーク統合監視

OpManagerは、Webベースの使いやすいユーザーインターフェースを持ち、視覚的なグラフやレポート、通知機能によって効率的な運用管理を支援する、サーバー・ネットワーク統合監視ソフトです。物理サーバー、仮想サーバー、ネットワーク機器などが混在する環境を一元的に監視します。また、カスタマイズ性の高いマップとレポートが特長で、複雑なネットワーク環境を容易に可視化します。



詳細はホームページで <https://www.manageengine.jp/products/OpManager/>

OpManager Plus

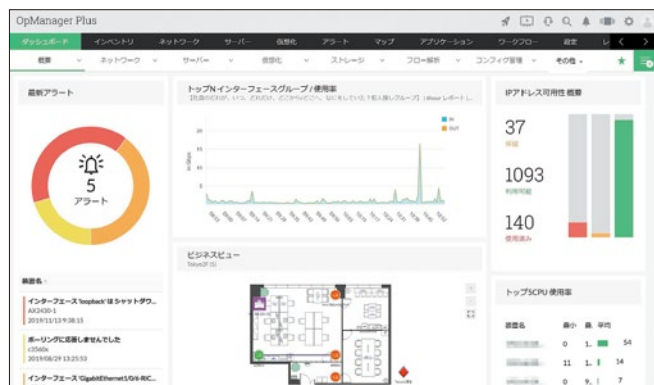
オービーマネージャープラス

参考価格 年間 **56.5万円**

ネットワーク機器とコンフィグ管理を50台ずつ、IPアドレス管理を500アドレス監視する場合(サポート付)

インフラ・アプリ監視のオールインワン

OpManager Plusは、ネットワークの管理に必要なソリューションを1つのソフトウェアで網羅したネットワーク統合管理ソフトウェアです。ネットワーク監視ツール「OpManager」に加え、サーバー・アプリケーション性能監視ツール「Applications Manager」、トラフィック解析ツール「NetFlow Analyzer」、コンフィグ管理ツール「Network Configuration Manager」、ファイアウォール・プロキシログ管理ツール「Firewall Analyzer」の機能を1つに統合し、直感的に操作可能なユーザーインターフェースで提供します。複雑なネットワークをわかりやすく可視化し、ネットワークの運用管理業務を効率化します。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/OpManager_Plus/

特長1 導入も運用もとにかく簡単

エージェントレス型で約10000の装置テンプレートを提供しており、IPアドレスの範囲を指定するだけで装置を一括登録。画面も解りやすいので誰でも簡単に運用に乗せることができます。

特長2 標準で仮想サーバーも監視

仮想サーバー (VMware ESX/Hyper-V/XenServer/NutanixのホストOS、ゲストOS) 上のリソースのパフォーマンスを詳しく監視し、仮想化環境に関するトラブルシューティングを効率化します。

特長3 サービスからクラウドサーバーまで監視

サーバー、ルーター、スイッチ、プリンター、無線LANなどを一つのコンソール内で、死活、TCPポート、Windowsサービス、URL、CPU、メモリ、ディスク、プロセス、トラフィック、ファイル/フォルダー、SNMPトラップ、Syslog、イベントログなど、エージェントレスで監視します。さらに、クラウドサーバーやMS SQLなどのパフォーマンスも監視します。

特長4 国内2600ライセンスの導入実績

2004年の国内市場参入以降、ITサービス企業をはじめとする一般企業から、地方自治体、教育機関、官公庁など、あらゆる業界で導入されています。

特長1 ネットワーク運用管理業務の一元化

ネットワーク機器監視、物理/仮想/クラウドサーバー監視、Syslog/Windows イベントログ監視、ネットワークトラフィック解析、ファイアウォールログ解析、ネットワーク機器コンフィグ管理、IPアドレス管理、スイッチポート管理など、ネットワーク運用管理に必要な機能をデフォルトで用意し、アプリケーション監視にも対応。マルチベンダー環境もこれ1つでまとめて管理できます。

特長2 わかりやすく簡単

直感的に操作可能なインターフェース、ドラッグ&ドロップで操作可能なマップ、色やアイコンで直観的に状況を把握できるレポート、初期設定を省ける装置テンプレート、日本語のドキュメントなど、スムーズに導入・運用するための機能やドキュメントを豊富にご用意しています。ツール利用のための技術習得は不要ですぐに活用できます。

特長3 リーズナブルな価格帯

ネットワーク運用管理に必要な機能がすべて揃っても驚きの低価格。年間52万円~でご利用いただけます。

NetFlow Analyzer

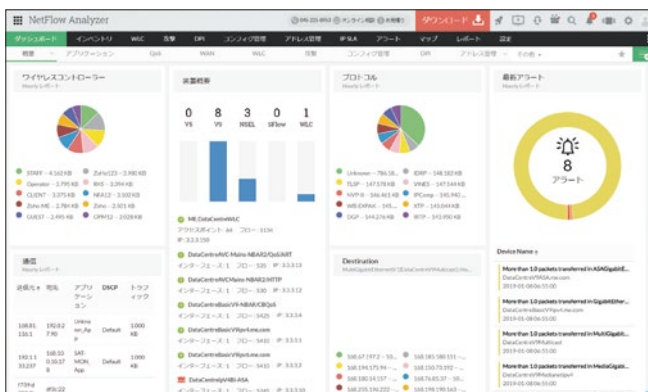
ネットワークアナライザー

参考価格 年間 **19.6万円**

15インターフェースを監視する場合
(サポート付)

ネットワークトラフィック解析

NetFlow Analyzerは、NetFlowやsFlow、IPFIXなどのフロー情報を利用して、ネットワークトラフィックの内訳情報をリアルタイムに可視化するツールです。ネットワーク機器からフロー情報を収集し、帯域利用状況を監視することで、いつ、どのIPアドレスが、どのアプリケーションの利用で、どれくらい帯域を占有していたかを把握することができ、ネットワーク遅延の原因特定や有効利用の確認、キャパシティプランニング等の適切な対策が容易になります。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/NetFlow_Analyzer/

Network Configuration Manager

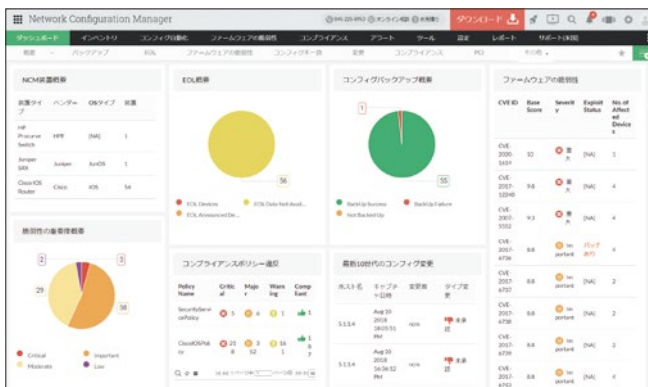
ネットワーク コンフィグレーション
マネージャー

参考価格 年間 **25.3万円**

50台のネットワーク機器のコンフィグを管理
する場合(サポート付)

ネットワーク機器コンフィグ管理

Network Configuration Managerは、ルーター、スイッチ、ファイアウォール、無線アクセスポイント等のネットワーク機器のコンフィグレーションを管理するツールです。コンフィグレーション管理の自動化による人為ミスの防止と負荷の軽減、ファームウェア一括配布による工数削減など、ネットワーク機器の設定を効率良く管理し、コンフィグレーションの変更履歴やネットワーク機器の操作履歴のレポートを作成できます。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Network_Configuration_Manager/

特長1 帯域利用状況の可視化

今までSNMP監視などでは把握できなかった、IPアドレス、アプリケーション、ポート番号、プロトコルなどの詳細な利用情報を、複数拠点間やクライアント・サーバー間で取得することによって、障害切り分けやキャパシティプランニングを支援します。

特長2 ネットワーク障害の事前検知

想定外のトラフィック増加などにより、帯域使用率が予め設定されたしきい値を超過した場合にアラートを通知することで、ネットワークダウン等の障害を予防できます。

特長3 帯域圧迫の原因究明

ネットワーク帯域を圧迫している通信やプロトコル、アプリケーションを特定することで、トラブルシューティングを迅速化し、さらに将来に向けた帯域のキャパシティプランニングが可能になります。

特長1 マルチベンダー機器の構成変更管理

300以上のマルチベンダーのネットワーク機器に対応しています。

特長2 コンフィグ管理の自動化と世代管理

ネットワーク機器を自動検出してデータベースを構築し、ネットワーク機器構成情報を一元的に管理できます。コンフィグレーションの変更を検知し、バックアップを自動で取得します。

特長3 ポリシー統一による運用ルール構築

ルールの定義により、コンフィグレーション・ポリシーを統一し、よりセキュアなネットワーク環境の実現を支援します。

特長4 リソース展開管理

ファームウェアアップグレードなどの一括変更作業を自動化し、運用作業負荷を大幅に低減します。また、問題発生時のロールバック機能により障害復旧を迅速化します。

特長5 他製品との連携機能

プラグインやAPIにより、サーバー・ネットワーク統合監視ソフト OpManagerや任意のアプリケーションと連携します。特権ID管理ツール Password Manager Proとの連携で機器のパスワード変更時に認証情報を自動更新でき、管理が容易になります。

※価格はすべて税別です

Firewall Analyzer

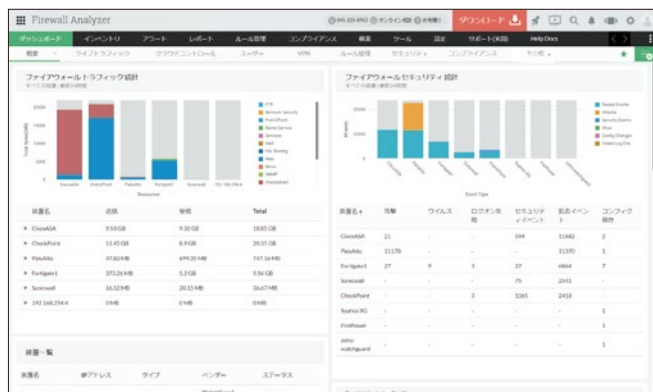
ファイアウォール アナライザー

参考価格 年間 **19.5** 万円

UTM1台のトラフィックログを管理する場合(サポート付)

ファイアウォール・プロキシログ管理

Firewall Analyzerは、ファイアウォール、UTM、プロキシサーバーのトラフィックログを収集・解析し、レポートを生成するログ管理ツールです。マルチベンダーの機器のログを一元管理することで、ネットワーク運用管理作業の負荷を軽減します。また、豊富なレポート機能により、ウイルス・攻撃の検知やネットワークの利用状況の把握が容易になり、セキュリティ効果を高めることが可能です。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Firewall_Analyzer/

特長1 マルチベンダー機器のログ管理

30を超えるベンダーの機器のトラフィックログを一元管理できます。Cisco、Juniper、Fortigate、Blue Coat、Palo Altoなど主要なファイアウォール、UTM、プロキシサーバーに対応しています。

特長2 トラフィックログの解析

Syslog受信、ログファイルのインポートなどによりログファイルを取得後、解析してネットワークの利用状況の把握に有効な情報をグラフや表形式で提供します。

特長3 使用率や使用パターンの把握

現在のトラフィック状況を可視化するだけでなく、一定期間のネットワークの使用率や使用パターンを把握でき、帯域増強などのキャパシティプランニングに役立つ情報を提供します。

特長4 不正検知、ネットワーク利用状況の把握

多様なセキュリティレポート機能により、帯域使用状況やネットワークへの不正侵入の痕跡、トレンド情報から異常の兆候、ユーザーのサイトアクセス状況、ファイアウォールのポリシー違反などを容易に把握できます。異常をいち早く検知することで、迅速なセキュリティ強化対策が可能です。

Applications Manager

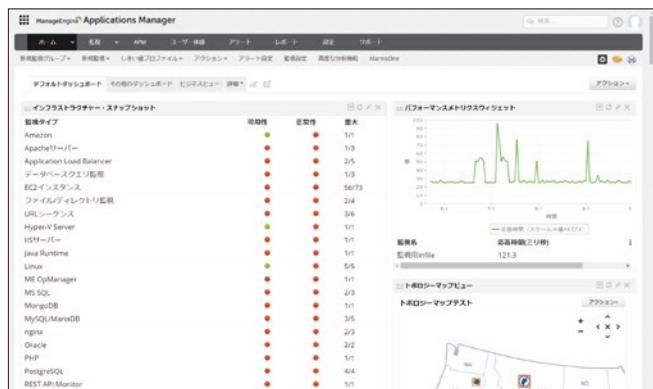
アプリケーションズ マネージャー

参考価格 年間 **33.7** 万円

50インスタンスのデータベースを監視する場合(サポート付)

サーバー・アプリケーション性能監視

Applications Managerは、アプリケーションの可用性を適切に管理し、ビジネス損失の軽減、運用工数の削減を実現するアプリケーション監視ソフトです。ビジネスのライフラインであるWebアプリケーション、アプリケーションサーバー、Webサーバー、データベース、サービスなど、ネットワークに接続された様々なビジネスアプリケーションを統合監視します。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Applications_Manager/

特長 多彩な監視項目

次に挙げるような、ビジネスに大きな影響を与える重要なアプリケーションのパフォーマンスを監視します。

アプリケーション

- ・JBoss
- ・Apache Tomcat
- ・Microsoft .NET
- ・Java Runtime

Web

- ・Apache
- ・IIS
- ・PHP
- ・SSL サーバー証明書
- ・Webサイト
- ・Webトランザクション

システム

- ・Windows
- ・Linux

データベース

- ・MySQL
- ・Oracle DB
- ・MS SQL
- ・PostgreSQL
- ・データベースクエリ

仮想化環境

- ・VMware ESX/ESXi
- ・Microsoft Hyper-V
- ・vCenter
- ・Citrix XenServer

クラウド環境

- ・AWS
- ・GCP
- ・Azure

Site24x7

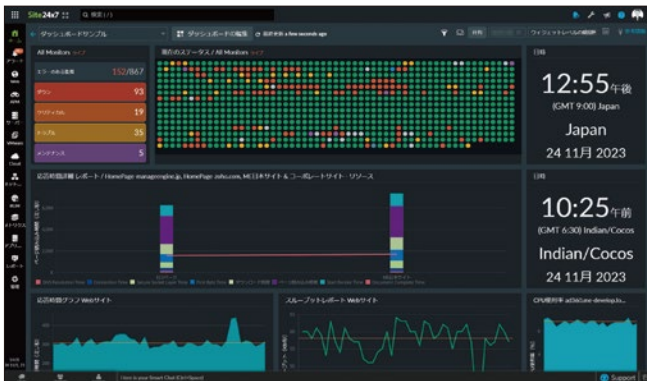
サイト トゥエンティーフォー セブン

SaaS型フルスタック監視

参考価格 年間 **12.5** 万円

20URLと5サーバー、10ネットワーク機器を監視する場合(サポート付)

Site24x7は、AWS・Azure・GCPとのクラウド連携や外形監視、エージェント型サーバー監視、さらにはエージェントレス型のSNMP監視で幅広い対象のパフォーマンスを可視化、アラートを通知する、SaaS型フルスタック監視ツールです。設定が容易で、必要十分な監視システムを短時間で構築できます。30日間無償の評価期間で実際の環境を開始し、そのまま購入することもできます。



詳細はホームページで <https://www.site24x7.jp/>

特長1 導入時のハードルの低さ

例えば、パブリッククラウド監視はアカウントを連携、外形監視はURLを登録、サーバー監視はエージェントをインストールするだけ、SNMP監視は11,000を超える装置テンプレートを搭載しているので短時間で監視を始められます。

特長2 IT自動化機能で運用工数を削減

サーバー監視、パブリッククラウド監視はアラートをトリガーに自動対応できます。複数のサーバーに対して一括でスクリプトやコマンドを実行することも可能です。

特長3 TeamsやSlackへの通知も簡単

サードパーティー連携機能でTeamsやSlack、各種インシデント管理ツールとの連携が容易です。

特長4 どんな要件にも対応するライセンス体系

幅広い監視機能を採用することでオペレータビリティの実現も可能です。一部の監視機能だけで要件を満たせる場合でも損をすることのないライセンス体系を採用しています。

ADManager Plus

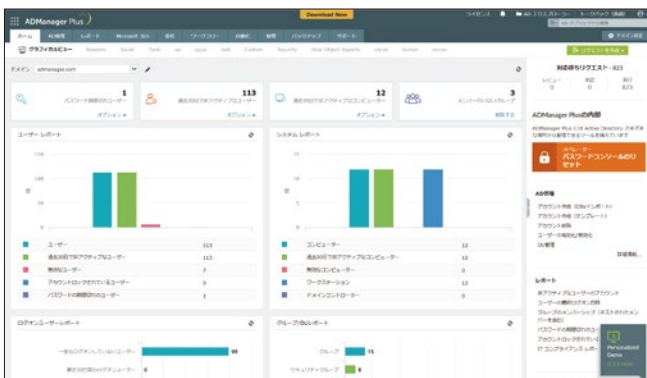
エーディー マネージャー プラス

Active Directory ID管理

参考価格 年間 **25.1** 万円

1ドメインを1管理者で管理する場合(サポート付)

ADManager Plus は、Windows Active Directory(以下、AD)上のID管理を効率化するソフトウェアです。通常は個々に更新するADユーザーやコンピューター、グループ情報を、WebベースのGUIで一括で追加と更新ができます。また、適切な担当者に適切な権限を割り当て、ADに関する操作を委任できることが特長です。その他、定常的な作業を自動化するなど、特に人事異動や組織改編時に集中するAD管理業務から、システム管理者を解放します。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/ADManager_Plus/

特長1 CSVインポートとGUIでの一括設定

GUIでの操作、または CSV ファイルのインポートにより、一括でユーザーの作成や無効化、属性情報を更新できます。さらに、共通する属性のテンプレートの適用や、レポート結果から更新する対象を複数選択して一括更新するなど、手作業では時間とスキルが必要になる作業を、簡単に短時間で対応できます。

特長2 オペレーションの自動化

長期に使用されていないアカウントを指定した日数後に自動的に無効化や削除できる他、入社日や退社日を指定して自動的にADアカウントを作成、あるいは無効化や削除を実行するなど、オペレーションの予約も可能です。

特長3 権限委任で工数削減

運用負荷の高いユーザーのアカウントロックの解除やパスワードのリセット、グループやOUの移動などのAD操作をオペレーターに権限委任することで、管理者の運用負荷を軽減できます。

特長4 申請や承認ワークフロー

新入社員の入社に伴うアカウントの作成やグループへの追加依頼など、ADに関する申請処理の簡易化と、申請 / 承認 / 実行の履歴の管理を実現するワークフロー機能も備えています。

※価格はすべて税別です

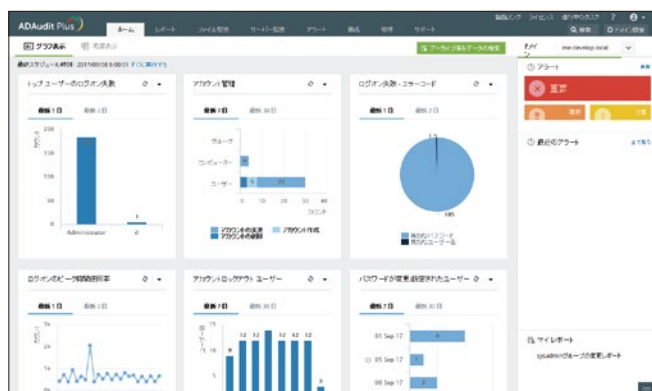
ADAudit Plus エーディー オーディット プラス

Active Directory監査レポート

参考価格 年間 **39.8万円**

ドメインコントローラー2台の監査レポートを作成する場合(サポート付)

ADAudit Plusは、Windows Active Directory(以下、AD)上のユーザー操作や、ドメイン上で管理されている、ドメインコントローラー、メンバーサーバー、ファイルサーバー、PCなどのITリソース、および、ユーザー、グループ、ポリシーなどのオブジェクトに対するアクセスや変更履歴を、監査証跡として一元管理します。豊富なレポート機能で、内部統制やSOX法、PCIなどのコンプライアンスの監査対応を効率化します。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/ADAudit_Plus/

特長1 Active Directory上の操作や変更を監査

AD上で行われるユーザー操作や、システムの設定変更など、セキュリティ上重要な操作や変更を監査します。ユーザーのログオン/ログオフ、ファイル操作、オブジェクト変更などを一元的に管理することで、いつでも、誰が、何をしたか、ユーザーの操作や変更を容易に追跡でき、監査対応を支援します。

特長2 ITリソースの監査情報を一元管理

Windowsドメインに所属するドメインコントローラーをはじめとする各種サーバー上で発生するセキュリティログを一元的に収集・管理し、長期保存できます。NetApp Filerの監査にも対応し(オプション機能)、ファイルの変更をリアルタイムに監視します。

特長3 レポートによる可視化とアラート通知

イベント発生時に即座にアラートをメールで通知します。収集したログをもとに、200種類以上のレポートを生成でき、変更内容やシステム上のクリティカルな箇所をわかりやすく表示します。セキュリティリスクの即時把握と迅速なトラブルシューティングを支援します。

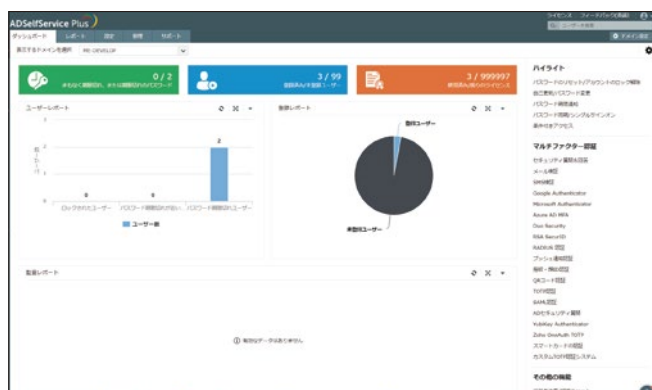
ADSelfService Plus エーディー セルフサービス プラス

Active Directoryアカウント管理セルフサービス

参考価格 年間 **44.9万円**

ドメインユーザー1000名のアカウントを管理する場合(サポート付)

ADSelfService Plusは、Windows Active Directory(以下、AD)のアカウントロックの解除とパスワードリセットをドメインユーザー自身に解決させるためのセルフサービスポータルを提供するソフトウェアです。ヘルプデスクへの問い合わせの30%~50%を占めるといわれるAD関連の対応を削減できます。また、SSO、多要素認証などの機能でユーザーによるパスワード管理の利便性やセキュリティの向上を実現します。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/ADSelfService_Plus/

特長1 社内/社外へのセルフサービス展開

ドメインユーザー自身で、アカウントロック時の解除や、パスワード期限切れ時のパスワードのリセットを実行できます。DMZ環境に配置することで、インターネット経由でも実行可能です。

特長2 アカウント/パスワードの期限通知

ドメインユーザーのアカウントやパスワードの期限満了前に、リマインドメールを自動送付し、期限切れによるアカウントロックの発生を抑制できます。

特長3 アプリケーションへのシングルサインオン

SAML認証に対応したアプリケーションへのシングルサインオン(SSO)を提供します。ADアカウントとアプリケーションアカウントを統合し、IDの一元管理が可能です。

特長4 マルチファクター認証による本人確認

Windowsログオンやアカウントロック解除/パスワードリセットを実行する際の本人確認に多要素認証を実装できます。セキュリティ質問、Eメール/SMSベースの認証コード、RADIUS認証、指紋認証、Google Authenticator等、多様な認証方法に対応しています。

AD360

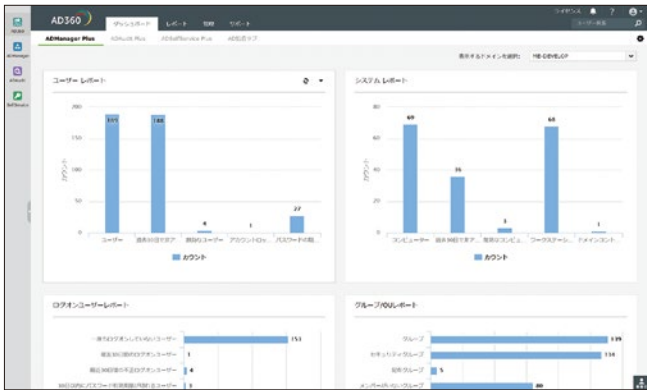
エーディーサンロクマル

参考価格 年間 **94.2万円**

1ドメイン/500ドメインユーザー/2ドメイン
コントローラーを管理する場合(サポート付)

Active Directory統合運用管理

AD360はActive Directory(AD)/Exchange Servers/Microsoft 365の一元管理を実現する統合運用管理ツールです。AD管理ツールADManager Plus、AD監査ツールADAudit Plus、ADアカウント管理セルフサービスツールADSelfService Plus、M365管理ツールM365 Manager Plusの4製品を統合し、一つのコンソールで運用できます。



詳細はホームページで <https://www.manageengine.jp/products/AD360/>

特長1 AD・M365運用業務を一元化

ADおよびMicrosoft 365の管理に関わる4つの製品を一つのコンソール画面に集約することで、各製品へワンステップでアクセスでき、包括的な運用を実現します。

特長2 定型業務を自動化

テンプレートや自動化機能により、AD管理に関する複雑な業務を効率化します。また、ファイルサーバーのアクセス権管理やワークフローを使用した運用にも対応しています。

特長3 リアルタイムに監査し不正を検知

重要ログの収集/集計を自動化し、豊富な定義済みレポートで可視化します。不正イベントが発生した場合はアラートを直ちに管理者に通知します。

特長4 パスワード管理のセルフサービス化

ユーザー自身によるアカウントロック解除/パスワードリセット等の管理を実現します。

M365 Manager Plus

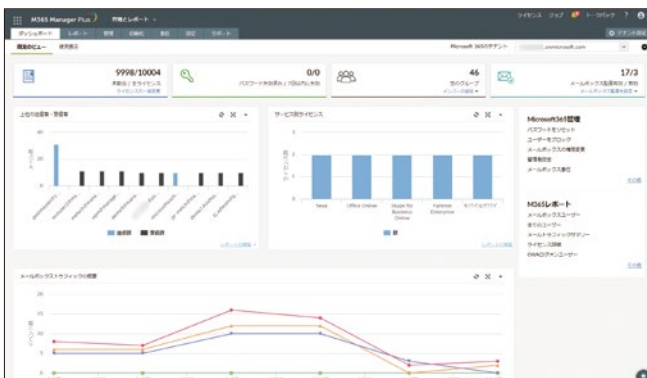
エムサンロクゴ マネージャー プラス

参考価格 年間 **15.1万円**

100ユーザーを管理する場合
(サポート付)

Microsoft 365管理

M365 Manager Plusは、Microsoft 365の監査・監視・管理を一つのコンソールで実現するMicrosoft 365管理ツールです。Microsoft 365管理センターでは、分かりづらく分散していた情報を簡単に、かつ横断的に提示します。シンプルなインターフェースにより直感的な操作が可能です。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/M365_Manager_Plus/

特長1 700種類以上の定義済みレポート

Microsoft 365管理センターからは確認することができないExchange Online、Azure Active Directory、OneDrive for Business、Teams等のレポートを提供します。

特長2 迅速な監査/アラート機能

各アクションやユーザー、グループ毎に対応した監査レポートでMicrosoft 365全体の事象を把握できます。監査ログも長期保管できるので、インシデント時にさかのぼり参照することが可能です。また、アラートにより不審な動作を検知できます。

特長3 継続的なサービス/コンソールの監視

Microsoft 365のサービスやポータルを監視します。サービス停止時にリアルタイムでメールを受信し、エンドポイントの可用性を確認できます。サービスの応答時間とその詳細内容まで確認可能です。

特長4 安全な権限委任

一般ユーザーにMicrosoft 365上で管理者ロールを割り当てることなく、レポートの確認や管理操作を委任できます。また、複数のテナントを割り当てることができるので、コンソール間を移動することなく横断的な管理が可能です。

※価格はすべて税別です

PAM360

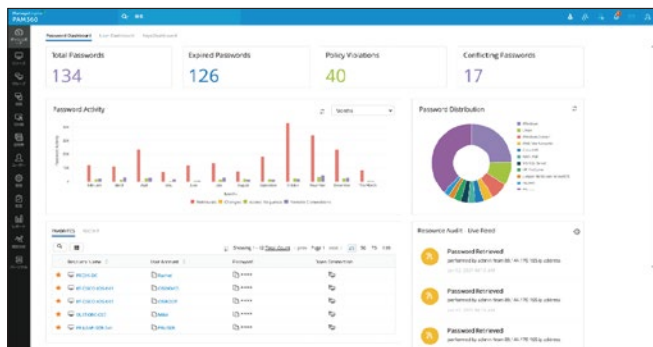
パムサンロクマル

参考価格 年間 **176.1万円**

5アドミニストレーター/無制限リソース
無制限ユーザー/25キーの場合(サポート付)

統合特権アクセス管理

PAM360は、ITリソースの特権アクセス管理を実施するソリューションです。特権アクセスの利用承認や申請フローの自動化、パスワードの定期変更、セッション管理、オペレーター操作画面の録画、アプリケーションやコマンドの制限、SSH鍵やSSL/TLS証明書の管理など、安全な特権アカウント管理を効率的に実現します。



特長1 特権アクセスを一元管理

特権ユーザー・アカウント・リソースの検出と管理を1つの画面から実施できます。クラウドアカウントにも対応できます。

特長2 申請・承認・アクセスをワークフロー化

PAM360上で利用申請や承認のフローを構築できます。パスワード利用の証跡を記録し、監査に利用できます。

特長3 特権アカウント利用中の操作内容を管理

リモートセッションの開始、特権アクセスの管理と監査、セッションのリアルタイムの記録を実現します。アプリ・コマンドの制御や一時的な特権昇格も可能です。

特長4 リソースのパスワードを自動的に変更

作業後の特権アカウントのパスワード自動変更や、一定期間での自動変更ができます。パスワードの文字列を表示することなくアカウントをユーザーに利用させることも可能です。

特長5 特権ユーザー行動分析

マシンラーニングを使用した異常検知機能により、不審なユーザーアクティビティパターンを特定します。

詳細はホームページで <https://www.manageengine.jp/products/PAM360/>

Password Manager Pro

パスワード マネージャー プロ

参考価格 年間 **107.8万円**

ITリソースへのアクセスを承認する立場の
管理者が5名の場合(サポート付)

特権ID管理

Password Manager Proは、ITリソースの特権ID管理をシステム化し、パスワードの適切な管理を実現するツールです。「必要な時に必要な人だけ」が使える特権IDのパスワードの申請/承認/貸出ワークフローの自動化、オペレーター操作画面の録画、パスワードの定期変更が可能です。クラウドサービスにも対応し、アカウントのパスワードを安全に管理できます。



特長1 申請・承認・貸出を自動化

オペレーターにパスワードを開示することもなくなるため、パスワードのメモ書きや部署内での使い回しも回避できます。

特長2 オペレーターの操作画面を録画

例えば、常駐する外部委託先のオペレーターによる社内不正を抑止します。踏み台となるこの機能だけを導入することで、情報漏洩の抑止策など、スモールスタートが可能です。

特長3 パスワードの定期変更・管理

内部犯行に対するセキュリティ強化を実現します。

特長4 クラウドサービスにも対応

Microsoft Azure、Google Apps、Amazon Web Servicesなどのアカウントのパスワードを安全に保管・共有し、定期的に変更・制御することが可能です。

特長5 低コストで導入可能

ITリソースへのアクセスを承認する立場の管理者数で決まるライセンス体系なので、ITリソース数やユーザー数に応じてコストが膨れ上がることがありません。

詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/

Log360

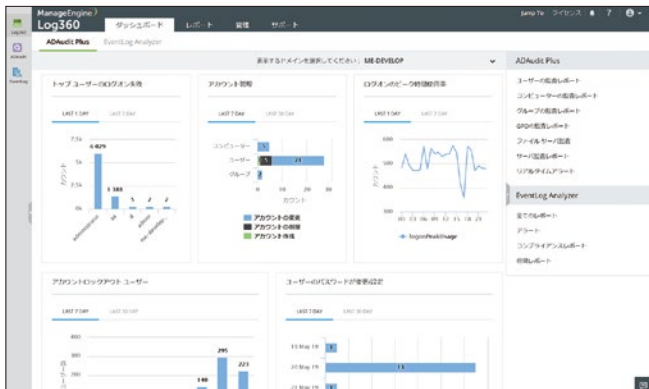
ログサンロクマル

SIEM

参考価格 年間 **57.6 万円**

Windowsサーバー20台およびドメインコントローラー2台を監視する場合(サポート付)

Log360は、ログ管理とネットワークセキュリティの課題の一つに対応することのできるSIEMソリューションです。統合ログ管理ツール「EventLog Analyzer」とActive Directory監査ツール「ADAudit Plus」の全機能に加え、Microsoft 365監査やUEBA(ユーザー・エンティティの行動分析)機能を提供し、ネットワークセキュリティの向上を実現します。



詳細はホームページで <https://www.manageengine.jp/products/Log360/>

Log360 Cloud

ログサンロクマル クラウド

SaaS型統合ログ管理

参考価格 年間 **15.8 万円**

50GB 検索ストレージ & 150GB アーカイブストレージの場合(サポート付)

Log360 Cloudは、オンプレミス、クラウド両方の環境をクラウド上の単一プラットフォームで可視化できるSaaS型統合ログ管理ツールです。

ネットワークの保護、脅威インテリジェンス、セキュリティインシデントの検知などを低価格で実現し、ネットワークセキュリティの向上に貢献します。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Log360_Cloud/

特長1 低コストで導入可能

ログの長期保管、Active Directoryのセキュリティログ監査など、ログ管理ツールに必要な機能を提供します。高価格のためSIEMツールの導入に踏み切れなかったお客様にも、導入しやすい価格でSIEM機能を提供します。

特長2 あらゆる機器のログを可視化/保管

ネットワーク上のWindowsサーバーや様々なネットワーク機器から出力されるログを収集し、可視化および長期保管します。また、アラートや検索の機能により、ネットワーク内のインシデント発生時のログ証跡の調査作業を効率化します。

特長3 Active Directoryリアルタイム監査

Active Directory内のドメインコントローラーやWindowsサーバー、ファイルサーバーのセキュリティログを解析し、レポートにより可視化します。また、リアルタイムのアラート機能によりドメイン内のユーザーの不正な操作を検知することも可能です。

特長4 高度な異常検知が可能なUEBA機能

機械学習を活用した高度なユーザー/エンティティの行動分析が可能です。通常の行動パターンから逸脱する活動を検出し、従来見逃されがちな内部/外部のセキュリティ脅威を特定します。

特長1 あらゆるログをクラウド上で一元管理

ネットワーク上のさまざまなサーバーやネットワーク機器から出力されるログを収集し、クラウド上で長期保管します。ログが大容量でもストレージ管理やアップデート作業は不要です。

特長2 どこからでも簡単にログ調査

豊富なレポートやアラート、検索の機能により、ネットワーク内のインシデント発生時のログ証跡の調査作業を効率化します。インターネットがあればどこからでもLog360 Cloudにアクセスしてログを調査できます。

特長3 CASB機能でクラウド利用を可視化

組織内のユーザーのクラウドアプリケーションの使用状況を可視化するCASB(Cloud Access Security Broker)機能を提供します。許可されていないクラウドアプリの利用を検知した際には担当者に通知します。

特長4 低コストで導入可能

ログ管理ツールに必要な機能を低価格で提供します。高価格のためログ管理ツールの導入に踏み切れなかったお客様にも、導入しやすい価格でログ管理機能を提供します。

※価格はすべて税別です

EventLog Analyzer

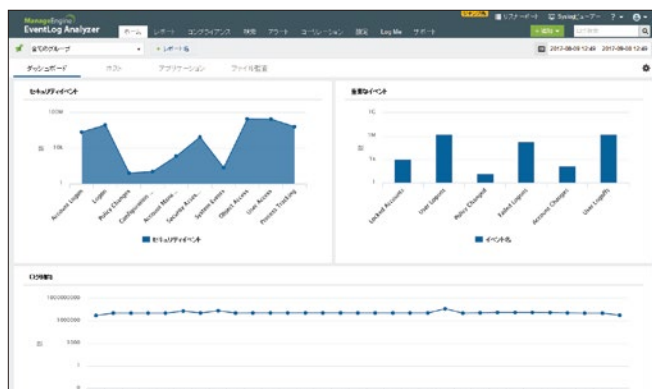
イベントログ アナライザー

参考価格 年間 **17.8万円**

Windowsサーバー20台のイベントログを管理する場合(サポート付)

統合ログ管理

EventLog Analyzerは、イベントログ、Syslog、アプリケーションログなど、ネットワーク内のあらゆるログを一元的に管理し、可視化するログ管理ツールです。収集したログの検索やレポート生成、アラート通知により各ホストにおけるユーザーアクセス状況や、サービス、プロセスの運用状況を迅速に把握でき、内部統制やコンプライアンス監査に向けたセキュリティ強化に役立てることが可能です。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/

特長1 ログの一元管理と長期保存

Windowsホストからイベントログを、Unix/Linuxホスト、スイッチ、ルーター等のネットワーク機器からSyslogを、ミドルウェア、アプリケーション等から任意形式のログを収集し、一元管理します。収集したログのアーカイブによる長期保存、暗号化、タイムスタンプ付与による改ざんの検出も可能です。

特長2 ログの可視化

収集したログをレポート表示し、イベント発生数の多いホスト、ユーザーごとの操作、システム動作の傾向などを把握できます。設定条件に合致するログを検出した時のアラート通知により特定の事象の発生を把握でき、条件指定によるログ検索も容易です。

特長3 コンプライアンスレポートの作成

収集したログをセキュアに長期保存するだけでなく、PCI DSS、SOX法、HIPAA、FISMA、GLBA等のコンプライアンス監査に対応したレポートを自動作成でき、運用負荷を大幅に軽減します。

特長4 圧倒的な低価格

年間16.1万円から利用でき、導入コストを大幅に削減できます。世界5,300社の導入実績を誇り、国内では大手一般企業から、官公庁、研究機関など、あらゆる業界で導入されています。

ServiceDesk Plus

サービスデスク プラス

オンプレミス版

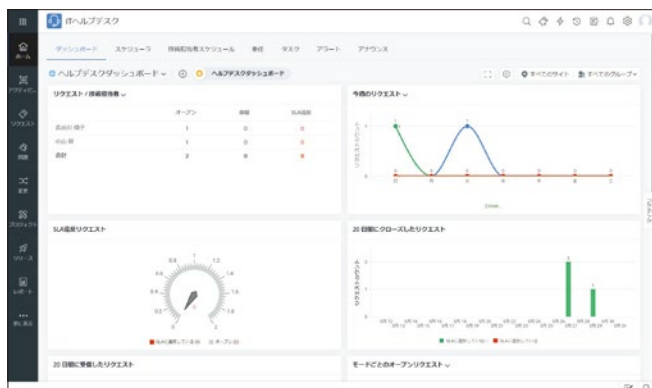
クラウド版

参考価格 年間 **48.5万円**

オペレーター10名でサービスデスクを運用する場合(サポート付)

ITサービスマネジメント

ServiceDesk Plusは、インシデント管理/サービス要求管理/問題管理/変更管理/CMDB/IT資産管理/レポート作成機能などを備えたITサービスマネジメントツールです。メールによるインシデントの自動取り込み、SLAの自動割り当て、変更/サービス要求テンプレートやワークフローなどにより、問い合わせの起票から変更の承認までの時間と工数を削減し、ITサービスの継続的改善に役立ちます。日本を含む世界中の企業・自治体・大学等の導入実績を持ちます。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/ServiceDesk_Plus/

特長1 ITサービスマネジメントに必要な機能を網羅

インシデント管理をはじめ、ITサービス管理に必要な幅広い機能を完備しており、運用業務の標準化、自動化を支援します。

特長2 直感的に使いやすいインターフェース

必要な機能とツールを装備しているため容易に導入でき、Webベースのユーザーインターフェースで操作が簡単です。手軽に運用できます。

特長3 低コストで導入可能

導入時のコストをおさえ、スモールスタート、クイックウインを実現します。ツールでの運用が軌道に乗り次第、上位のEditionにアップグレードし、適用範囲を徐々に広げていくことが可能です。

特長4 他言語対応であらゆる拠点での利用を支援

日本語、英語、中国語、スペイン語など32言語以上での表示に対応。ユーザーごとに言語を切り替えて利用できます。

特長5 クラウド版とオンプレミス版から選べる

クラウド版(SaaS版)と自社環境にインストールするオンプレミス版をご用意しています。クラウド版は日本国内のデータセンターも利用可能です。

特長6 安心のオンボーディングサービスも提供

ツールの導入段階で必要になる要件整理や製品設定をサポートします。

Endpoint Central エンドポイント セントラル

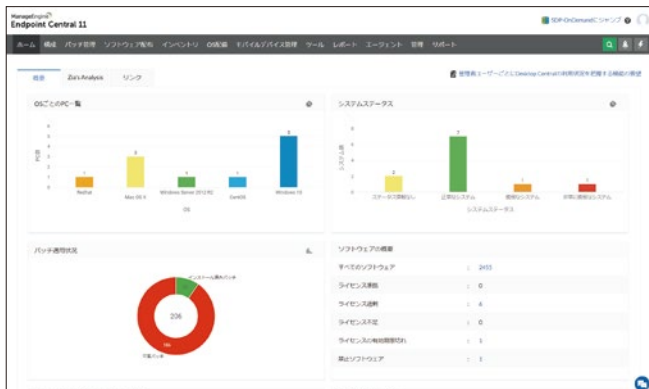
オンプレミス版 クラウド版

参考価格 年間 **21.8万円**

50エンドポイントを1管理者で管理する場合(サポート付)

統合エンドポイント管理

Endpoint Centralは、Windows/Mac/Linuxだけでなく、iOS/Android/ChromeOSなどモバイルデバイスにも対応した統合エンドポイント管理ソフトウェアです。リモートコントロール/パッチ管理/インベントリ管理/モバイルデバイス管理/ソフトウェア配布/USB制御/スクリプト配布など豊富な機能を搭載し、組織のセキュリティ向上やIT管理者の業務効率化を実現します。また、オンプレミス/クラウドを選択可能なため環境に合わせて柔軟に導入できます。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Endpoint_Central/

Patch Manager Plus パッチ マネージャー プラス

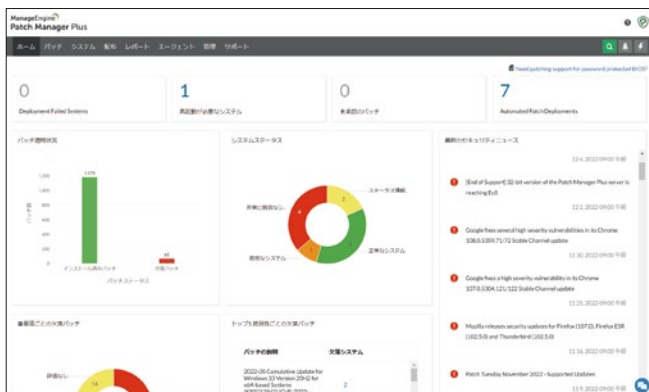
オンプレミス版 クラウド版

参考価格 年間 **15.6万円**

50コンピューターを1管理者で管理する場合(サポート付き)

パッチ管理

Patch Manager Plusは、Windows/Mac/Linuxをはじめ、JavaやAdobeなどのサードパーティ製品のパッチ管理を実現するソフトウェアです。脆弱性情報の収集から脆弱性の特定、パッチのテスト、本番環境へのパッチ適用までを自動化できます。また、オンプレミス/クラウドを選択可能なため環境に合わせて柔軟に導入できます。



詳細はホームページで https://www.manageengine.jp/products/Patch_Manager_Plus/

特長1 幅広いOSに対応

クライアントOSだけでなく、サーバーOS、モバイルOSなどマルチOSに対応しているため、OSの種別を問わずセキュリティレベルを統一できます。あらゆる拠点の端末を管理可能であるため、企業の情報資産の実態を明らかにし、資産の最適化に役立ちます。

特長2 豊富な機能

リモートコントロール/パッチ管理/インベントリ管理/モバイルデバイス管理/ソフトウェア配布/USB制御/スクリプト配布など、競合他社に劣らない豊富な機能を搭載しています。特にリモートコントロール機能は、単にリモート接続を実施するだけでなく、システム管理に役立つ機能が多数搭載されています。コマンドプロンプト/イベントビューアなど障害の切り分けに役立つ機能やコンピューターのシャットダウン/再起動などを実施できます。

特長3 低コストで導入可能

競合製品と比較して、圧倒的なコストパフォーマンスを実現します。ライセンスは管理台数50台からご購入いただけるため、スモールスタートも可能です。

特長4 ServiceDesk Plusと連携可能

ITサービスマネジメントツールのServiceDesk Plusと連携し、ServiceDesk Plus上のリクエストと関連付けて、パッチやソフトウェアを配布できます。またEndpoint Centralで収集した資産情報の同期も可能です。

特長1 幅広いソフトウェアに対応

Windows OS、macOSだけでなく、Red Hat Enterprise Linux/CentOSをはじめとしたLinux OSなど多様なOS/パッチに対応しています。また、AdobeやJavaなど850種類以上のサードパーティ製品にも対応しているため、あらゆる脆弱性に対応できます。

特長2 パッチ管理の工数を大幅削減

非常に工数のかかる脆弱性情報の収集や脆弱性情報と端末資産情報との関連付けを自動的に実施します。

特長3 柔軟なパッチ適用

ドメイン/グループ/OU/コンピューターなど、配布対象を柔軟に設定できます。また配布スケジュールを設定できるため、業務時間外など柔軟にパッチを配布可能です。

特長4 豊富な機能

シャットダウン/再起動のスケジュール実行やソフトウェア自動更新の無効化など、パッチ管理をサポートする機能を多数搭載しています。

※価格はすべて税別です

ManageEngine

- この製品カタログの記載内容は、2025年11月現在のものです。記載されている製品に関する情報やホームページの内容は事前の予告なしに変更する場合があります。
- 本文中に記載の会社、ロゴ、製品の固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。

ゾーホージャパン株式会社

〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-1 みなとみらいセンタービル13階

☎ **045-319-4612** (ManageEngine営業担当)

✉ **jp-mesales@zohocorp.com**

🌐 **<https://www.manageengine.jp/>**



●製品のご購入は、以下代理店/SI/パートナー/リセラーへ